

臨床化学研修会報告書  
生涯教育研修会報告書  
学発番号 第 12-061 号

平成 25 年 3 月 2 日報告  
報告者：後藤 直樹  
所属：京都保健衛生専門学校  
連絡先：075-801-2571

主題：臨床検査分野 研修会  
主題 1：「ユーザーからの問い合わせ事項に対する解析、回答事例」  
講師 1：長尾 健次 氏（和光純薬工業株式会社 学術部）  
主題 2：「CKDガイドラインに基づく検査」  
講師 2：遠藤 美香 氏（和光純薬工業株式会社 学術部）

日時：平成 25 年 2 月 26 日（火） 18:30～20:30  
場所：京都保健衛生専門学校 視聴覚教室  
分類：臨床化学部門 4 検体検査 52 20 点  
全体参加人数：14 人  
京臨技会員参加人数：14 人  
他府県会員参加人数：0 人  
学生参加者：0 人  
仮会員参加人数：0 人  
非会員参加人数：0 人

以下、講演内容など

主題 1 「ユーザーからの問い合わせ事項に対する解析、回答事例」

今回は和光純薬工業株式会社に届いた事項について具体的に示していただき、対応策を説明していただいた。事項の内容は基本的なことが半分以上を占めるとの事であった。異常値があった場合は採血管の確認、異常値が単独の項目なのか、複数の項目ででているのか、その検体だけおかしいのかなど、状況を理解したうえで判断していかなければならない。添付文書を読めばわかるものが多くあり、技師がもっと勉強しないといけない現実を強く感じた。参加者からルーチンで気になっていることについても質問があり、お答えいただいた。

## 主題2 「CKDガイドラインに基づく検査」

CKD（慢性腎臓病）は成人8人に1人と言われている。特にCKDは、糖尿病、高血圧などの生活習慣病が背景因子となって発症するCKDが多く、原疾患により予後が異なることが明らかになっている。CKDの診断条件、ステージ分類、微量アルブミン尿などについて説明していただきました。